

沼津工業高等専門学校の地域貢献活動に関する目的、基本方針及び目標について

校長裁定 平成30年 3月30日

沼津工業高等専門学校（以下「本校」という。）における地域貢献活動に関する目的、基本方針及び目標については、以下のとおり取り扱うものとする。

目的

本校が有する専門的あるいは総合的な教育研究機能を地域社会に提供することで、本校学生以外の者に対して、生涯教育の推進や技術者のスキルアップ等に資する学習機会の提供と科学技術への啓蒙を目的とする。

基本方針

1. 社会人及び児童・生徒に向けた生涯学習的要素の公開講座・出前授業を開講することにより、生涯教育と科学技術への啓蒙の機会を提供する。
2. 企業技術者等に向けたスキルアップ要素の公開講座を開講することにより、専門的科学技術への啓蒙する機会を提供する。
3. 特別課程「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」（以下「特別課程」という。）を設置することにより、静岡県内の企業技術者に向けた医用機器開発技術者となるための学習機会を提供する。

目標

1. 公開講座・出前授業における目標
 - (1) 本校の教育研究機能を十分に提供するために毎年10講座以上の講座を開講する。
 - (2) 開講内容が、生涯学習的要素、科学技術啓蒙要素及び専門的なスキルアップ要素を含むものとなるよう、教養科、専門学科並びに技術室の教職員により開講する。
2. 特別課程における受講生の到達目標
 - (1) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等医療に関する法令の知識を持ち制約要件等を考慮した製品開発ができる。
 - (2) 医療現場からのニーズに応えられる設計ができる。
 - (3) 目的とする医療機器が必要とする材料を選択することができる。
 - (4) 設計から製品化をスピーディに行える新たな技術を活用できる。
 - (5) 要求される製品精度を保証できる加工ができる。
 - (6) 要求される製品の安全性を評価できる。